

## 第 200 回 Brown Bag Lunch Seminar のご案内

# 紛争後の国造りを支える UNOPS の復興支援活動 ～南スーダン、アフガニスタンの事例から

講 師: Jan Raats 氏/UNOPS 南スーダン事務所長  
Paul Cruickshank 氏/UNOPS アフガニスタン事務所  
オペレーションセンター プログラム部門長

日 時: 2012 年 10 月 31 日(水) 開場 12:00 講演 12:30-14:00

場 所: FASID セミナールーム

言 語: 英語(通訳なし)

参 加 費: 500 円(賛助会員:無料)

今回の Brown Bag Lunch Seminar では、国連プロジェクトサービス機関(UNOPS)南スーダン事務所長の Jan Raats 氏とアフガニスタン事務所プログラム部門長の Paul Cruickshank 氏を迎え、独立から1年を経た南スーダン、そして治安情勢がまだ不安定なアフガニスタンにおける UNOPS によるインフラ事業を中心とした復興支援活動についてお話しいたします。

Jan Raats 氏は、これまでアフガニスタン、パキスタン、インドネシアなどの UNOPS 事務所に勤務し、インフラ事業を中心に各国の復興事業を担当してきました。今年6月よりは南スーダン事務所長として赴任されています。

Paul Cruickshank 氏は、イギリス軍所属にて2002年からISAF国際治安支援部隊の初期活動時からアフガニスタンの復興支援に携わり、現在は、UNOPS アフガニスタン事務所で JICA から委託された道路緊急復興事業等の統括もしております。

今回のBBLセミナーでは、長年紛争後の国の緊急復興支援に関わってきた両氏より、これまでの開発分野の豊富な経験・知見を踏まえ、両国の現状と現地でのUNOPSのインフラ事業を中心に比較考察も含めお話しいたし、皆様と議論する機会にしたいと思います。

参加ご希望の方は、10月29日(月)までに、お名前、ご所属先名、ご連絡先(Email、電話番号)を添えて、[bbis@fasid.or.jp](mailto:bbis@fasid.or.jp)までお申込ください。会場の都合でご出席頂けない場合のみ、事務局よりご連絡いたします。なお昼食は各自ご持参ください。

### お問い合わせ先

一般財団法人国際開発機構 (FASID) 国際開発研究センター 担当: 渡邊  
〒106-0041 港区麻布台 2-4-5 メソニック 39MT ビル 6 階 最寄駅: 地下鉄神谷町、赤羽橋  
Tel: 03-6809-1997 / Fax: 03-6809-1387 / Email: [bbis@fasid.or.jp](mailto:bbis@fasid.or.jp)  
地図: [http://www.fasid.or.jp/about/8\\_index\\_detail.shtml](http://www.fasid.or.jp/about/8_index_detail.shtml)